

# コンファ ウロシステムのご使用手順



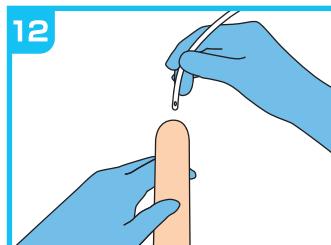
石鹼と流水による手洗い、もしくは擦式消毒用アルコール製剤による手指衛生を行います。



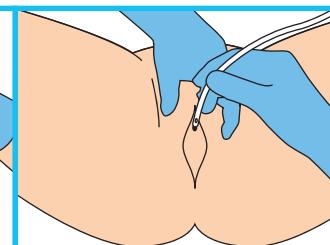
トレイを無菌操作で取り出します。無菌エリアを確保するため包装紙の外側を持って広げます。



一番上にあるシートを他のものに触れないように取り出します。



先ほど陰部に触れた方の手で陰部を保持し、清潔な方の手でカテーテルを注意深く挿入します。バルーン部が膀胱内に達したことを最初の排尿で確認してください。



滅菌精製水をカテーテルバルブからゆっくりと注入します。ガーゼで陰部を拭いて、手袋を外してください。



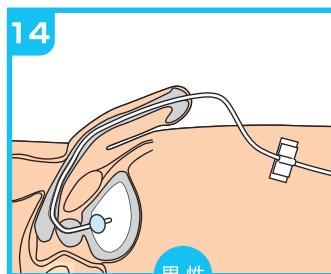
シートを患者様の臀部の下に広げます。  
※必要に応じ擦式消毒用アルコール製剤による手指衛生を行います。プライバシー保護に注意します。



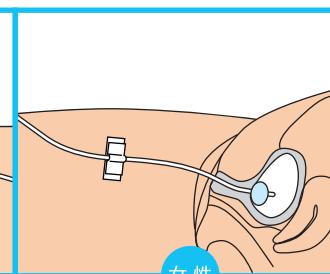
滅菌手袋を着用します。



トレイを清潔領域に準備します。  
※排尿チューブのコックが閉じているか確認します。



男性



女性



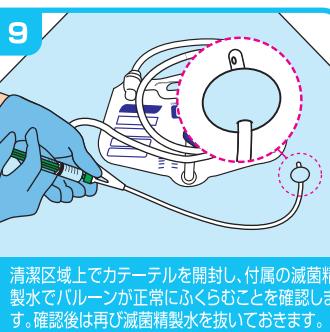
カテーテルを正しい位置に固定します。  
男性：陰茎を上げ上腹部にテープを用いて固定します。  
(OPE等短期の場合は下向き固定の場合もあります。)  
女性：大腿部にテープを用いて固定します。



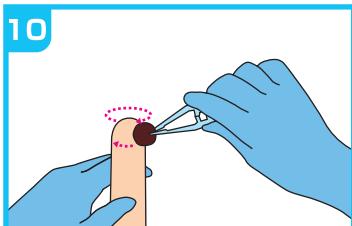
潤滑ゼリーの封を切り取り、トレイ上に絞り出します。



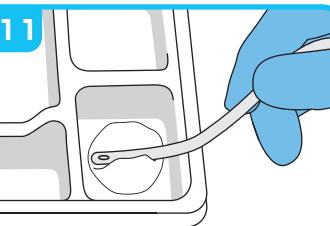
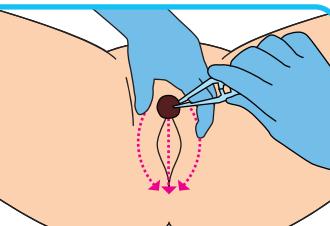
綿球の上に消毒剤を注ぎます。



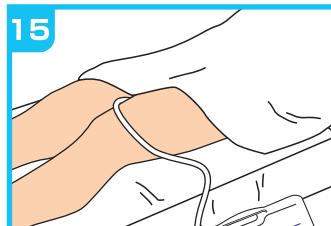
清潔区域上でカテーテルを開封し、付属の滅菌精製水でバルーンが正常にふくらむことを確認します。確認後は再び滅菌精製水を抜いておきます。



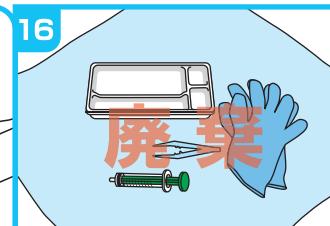
消毒剤を浸した綿球で、外尿道口周辺の消毒を行います。ボビドンヨード液は酸化還元することで効果を発揮しますので、乾燥するまで待ちます。  
綿球は1回の手順ごとに廃棄します。



陰部に触れなかった清潔な方の手でカテーテルを保持し、あらかじめ絞り出した潤滑ゼリーをカテーテルに塗布します。



採尿バッグをベッドの適切な位置に固定し、導尿チューブをわみのないよう保持してベッドのシーツに固定します。



使用済み器材の廃棄をします。



石鹼と流水による手洗い、もしくは擦式消毒用アルコール製剤による手指衛生を行います。

**COMF<sup>®</sup> UROSYSTEM**  
COMMUNICATION MEDICAL FINE